

教育目標 「自ら きたえる」

意欲をもって学び続ける力・自分を豊かに表現する力・良好な人間関係を築く力



7/11日(木)・12日(金) 楽しかった佐渡修学旅行



新潟市立関屋小学校 学校だより

しおない

令和六年七月二十三日

第359号

見える成長 見えない成長

校長 川又 健司

新年度がスタートして早^{はや}四か月。明日から夏休みというところまで来ました。この前期前半も、お陰様で大きな行事はほぼすべて天候にも恵まれました。順調に教育活動が進められましたのも、保護者・地域の皆様の御理解、たくさんのボランティアの皆様の御協力と、改めて感謝しているところです。

この間、入^{かん}学してきた一年生を始め、どの学年の子供たちも一人一人確実に成長してくれたと思っております。ちょうど子供たちが日々お世話をしている植物が、花を咲かせたり、実を付けたりする様と重なり、私はとても嬉しく感じています。(今年ほどの植物も、例年以上によく育っている気がします！)

もちろん、中にはまだ花が咲かなかつたり、実が付かなかつたりする人も、いるかもしれません。でも、人と比べて焦^{あせ}ったり悩んだりする必要はありません。花や実のように、目に見える成果が無くても、植物も子供も、ちゃんと日々成長していますから。

マラソンの金メダリストである高橋尚子さんの座右の銘として、次の言葉が知られています。なんでも、

高校時代の恩師(陸上部の監督)の言葉だそうです。

何も咲かない寒い日は、
下へ下へと根を伸ばせ。
やがて大きな花が咲く。

この言葉は、見えない努力がやがて大きな花(成果)につながるということかと思えます。でも、根っこだつて植物の体の一部ですから、見えない部分で成長している、と解釈することもできると思います。ぱつと見ても気が付かない(気が付きにくい)ところでも、ちゃんと成長はしているということ。それがやがて、目に見える成長(成果)にもつながってくるものと思えます。

また(私は植物栽培に詳しくありませんが)、焦^{あせ}って水や肥料をあげすぎることが、かえってマイナスに働く植物もあるようです。それは、人間も同じかもしれません。見える成長の遅さに焦^{あせ}り、水や肥料をあげすぎて、それが合わない子供もいるでしょう。何よりその子をよく理解し、その子に合った育て方をする^{こと}が大切なことと思えます。長い夏休み、楽しく有意義な毎日になることを願っております。

【5年生 自然教室へ行ってきました】

6月27・28日、5年生がゆいぽーとへ自然教室に行ってきました。「みんなで協力して絆を深め、最高の思い出が残る自然教室を作ろう」をスローガンに元気に活動しました。たくさん成長した2日間になりました。



5年 吉田 瑞生
 みんなで協力したことは、カレー作りです。班の人と協力して野菜を切ったり、お米をといたりしました。調理担当の人もかま場担当の人のお手伝いをしました。カレー作りを通して、みんなと協力することの大切さを再確認できました。とても楽しい自然教室でした。

【6年生 修学旅行へ行ってきました】

7月11・12日、6年生が佐渡へ修学旅行に行ってきました。心配された雨も佐渡に着く頃には上がり、予定していた活動のすべてを晴天の下で行うことができました。子供たちにとって思い出に残る最高の2日間になりました。



6年 大岩 優杏
 体験活動や見学を通して、いろいろな佐渡の素敵なおとこや魅力について知りたいと思いました。特に佐渡金山の中で働いていた人が苦勞していたけど、工夫して働いていたところが魅力的だと思いました。世界遺産に登録されて、その伝統や魅力をたくさんの人に知ってほしいと思いました。

【夏休み予定】
 7月24日(水) 夏休み(~8/27まで)
 25日(木) 東地区陸上記録会
 8月9日(金) 学校閉庁日(~16日まで)
 28日(水) 夏休み明け登校初日